

- 安全上のご注意
- 付属品
- スタンドの組み立て方
- 各部の説明
- リモコンの説明
- テレビを見るための準備

- ・mini B-CASカードを挿入する
- ・アンテナの接続
- ・はじめての設定

- テレビを見る
- ・基本操作
- ・応用操作

- 番組表をつかう
- ・番組表を見る

- テレビの設定
- ・チャンネル設定
- ・視聴設定
- ・機器設定
- ・システム情報

- 外部機器との接続
- ・HDMI対応機器を接続する
- ・D5映像端子を使って機器を接続する
- ・AV映像端子を使って機器を接続する
- ・パソコンを接続する
- ・スピーカーやイヤフォン・ヘッドホンを接続する

取扱説明書

地上波デジタル液晶テレビ

型番

ST-TVNA19 (19V型)
ST-TVNA24 (24V型)

- ・この度は、お買上げ頂き、まことにありがとうございます。
- ・ご使用前に「安全上のご注意」(3~4ページ)を必ずお読みください。
- ・この取扱説明書は、いつでも見ることができるように保管してください。
- ・保証書は「お買上げ日・販売店」等の記入を確かめ、大切に保管してください。
- ・この取扱説明書は、ST-TVNA19 (19V型) と ST-TVNA24 (24V型) 共用です。
- ・この取扱説明書に載っている画面の表示は実際のものと多少異なる場合があります。

保証書別添付

- 故障かも・・・と思ったら
- アフターサービスとお問い合わせ
- 製品仕様
- メモ

もくじ

安全上のご注意	P3・4
付属品	P5
スタンドの組み立て方	P6
各部の説明	P7・8
リモコンの説明	P9・10
miniB-CASカードを挿入する	P11
テレビを見るための準備	P12
アンテナの接続	P12
はじめての設定	P13・14
テレビを見る	P15
基本操作	P15
応用操作	P16～18
番組表をつかう	P19
番組表を見る	P19
テレビの設定	P20・21
チャンネル設定	P20・21
視聴設定	P22～25
機器設定	P26～30
システム情報	P31
外部機器との接続	P32
HDMI対応機器を接続する	P32
D5映像端子を使って機器を接続する	P33
AV映像端子を使って機器を接続する	P34
パソコンを接続する	P35・36
スピーカーやイヤフォン、ヘッドホンを接続する	P37
故障かも・・・と思ったら	P38・39
アフターサービスとお問い合わせ	P40
製品仕様	P41
メモ	P42

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を「警告」、「注意」の2つに区分されています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

！警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

！注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

絵記号の意味



この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。



例)「分解禁止」を表す記号



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。



例)「電源プラグを抜く」を表す記号

異常・故障時について

！警告

異常・故障時は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。
・内部に水・金属類・燃えやすいものなどが入った場合
・煙や焦げる臭い、異常音などの異常が発生した場合
・落としたり、キャビネットを破損した場合
・電源プラグ、ACアダプター、コードに損傷や異常な熱を持つ場合
・電源が入ったり切れたりする場合

本機の取り扱いについて

！警告

液晶ディスプレイは精密機器ですので、強い力や荷重、衝撃を加えないでください。
液晶パネルのガラスが割れて、けがの原因になります。

不安定な場所に置かないでください。
倒れたり、落ちたりしてけがの原因になります。

本機の上に液体の入った容器などを置かないでください。
液体がこぼれて内部に入ると火災・感電の原因になります。

異常に温度が高くなるところや、直射日光が当たる場所には置かないでください。
火災の原因や、外装ケース・内部部品が劣化する原因になります。

湿気やほこりの多い所、油煙や、湯気が当たるような所（調理台や加湿器のそばなど）に置かないでください。
火災・感電の原因になります。

本機使用中は、風通しの悪い狭い所で使用したり、布・布団・保温材などで覆ったり包んだりしないでください。
内部に熱がこもり、火災の原因になります。

分解・改造について

！警告

本体、ACアダプターを含め、お客様自身による分解・改造・修理はしないでください。
内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因になります。内部の点検、修理は販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。

雷について

！警告

雷が鳴いたら、本機や電源プラグ、アンテナ線に触れないでください。
感電の原因になります。

安全のため必ずお守りください

安全上のご注意

本機の取り扱いについて

！注意

付属のスタンドを使用し、ねじ止めをする箇所は、すべてしっかりと止めしてください。
倒れたりしてけがの原因になることがあります。

アンテナ工事が必要な際は、販売店または専門業者にご相談ください。
アンテナが倒れた場合、感電の原因になることがあります。

壁掛け設置工事は、販売店または専門業者にご相談ください。
落下してけがの原因になることがあります。

あお向けや、横倒し、さかさまにして使用しないでください。
内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

本機の上面、左右、後面は10cm以上の間隔を設けて備え付けてください。また、通気孔をふさがないでください。
内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

お手入れについて

！注意

お手入れの際は安全のためにACアダプターをコンセントから抜いてから行ってください。
感電の原因になることがあります。

定期的にACアダプター、電源プラグのほこり掃除を行ってください。
火災・故障の原因になることがあります。

定期的に通気孔等に付着したほこりやごみを取り除いてください。
長期間掃除をしないと内部にほこりがたまり、火災・故障の原因になります。内部の掃除が必要な場合は販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。

長期間使用しないときはコンセントから抜いてください。
電源プラグにほこりがたまり、火災・感電の原因になることがあります。

電池について

！注意

電池のアルカリ液がもれたときは素手で触らないでください。
電池のアルカリ液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、すこしすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療をうけてください。皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こすことがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師に相談してください。

電池は火や直射日光などの過激な熱にさらしたり、分解・改造・ショートしないでください。
電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲汚損の原因になることがあります。

電池はプラスとマイナスの向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れてください。
電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲汚損の原因になることがあります。

長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出してください。
電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲汚損の原因になることがあります。

移動について

！注意

移動させるときは、接続されている線などをすべて外してください。
電源コードや本機が損傷し、火災・感電の原因になることがあります。

守っていただきたいこと

ヘッドホンを使用するときは音量を上げすぎないよう注意して下さい。

ステッカーやテープなどを貼らないでください。キャビネットの変色や傷の原因になります。

乳幼児やペットがいるお客様は、転倒・感電・火傷・誤飲などに十分ご注意ください。

液晶パネルについて…
液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素があります。これは故障ではありませんので、予めご了承ください。

搬送について…
本機は立てた状態で運搬してください。横倒しにして運搬した場合、液晶パネルのガラスが破損したり、脚点や黒点が増加することがあります。

画面の残像について…
静止画を長時間表示された場合などに、部分的に映像が消えない（残像）症状が発生する場合がありますが、これは故障ではありません。通常の動画放送をご覧いただくことにより、次第に目立たなくなります。

電波妨害について…
本機の近くで携帯電話、ラジオ受信機、トランシーバー、防災無線機などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり音が発生したりすることがあります。このときは、機器を影響のないところまで本機から離してください。

急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください…
急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は表示品位が低下する場合がありますので注意ください。

低温になる部屋（場所）でのご使用の場合は…
ご使用になる部屋（場所）の温度が低温の場合には、画像が見づらい見えたり、少し遅れるように見えることがあります。故障ではありません。常温に戻れば回復します。

廃棄方法について…
家庭用リサイクル法では、お客様がご使用済のテレビ（ブラウン管式、液晶式、スマートマスク）を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

付属品

本製品をお使いになる前に、付属品を確認してください。

- 本製品をお取り扱いになる前に、以下のものが全てそろっているか確認してください。
万が一、不足しているものや破損しているものがある場合はお買上げ店、
または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

取扱説明書（本書） 保証書

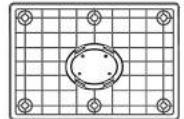


リモコン mini B-CASカード



スタンド

ST-TVNA19 (19V型)



ST-TVNA24 (24V型)



スタンド取付用ネジ

ST-TVNA19 (19V型)



ST-TVNA24 (24V型)



ACアダプター



※イヤフォン・ヘッドホン・DVDプレイヤー等の接続コード類、アンテナ接続用の同軸ケーブル等は別途必要です。

※乳幼児の手の届かないところに、適切に保管してください。

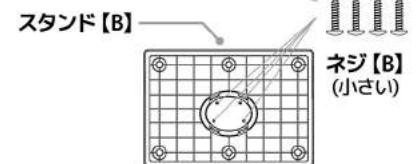
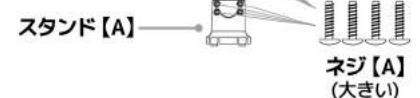
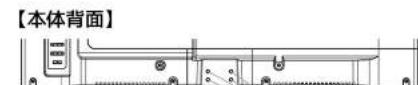
※付属品を紛失された場合は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

スタンドの組み立て方

ST-TVNA19 (19V型)

プラスドライバー（市販品）をご用意ください。

- 1.ネジ【A】を使って、本体に
スタンド【A】を取り付けます。



- 2.ネジ【B】を使って、スタンド【A】
にスタンド【B】を取り付けます。

※スタンドを組み立てる際は、毛布など厚手の柔らかい布を敷いた上で行ってください。

※ネジは付属品です。

※ゆるみのないようにしっかりと取り付けてください。

ST-TVNA24 (24V型)

プラスドライバー（市販品）をご用意ください。

- 1.本体にスタンドを取り付けます。



- 2.スタンド裏側から4箇所をネジでとめます。

※スタンドを組み立てる際は、毛布など厚手の柔らかい布を敷いた上で行ってください。

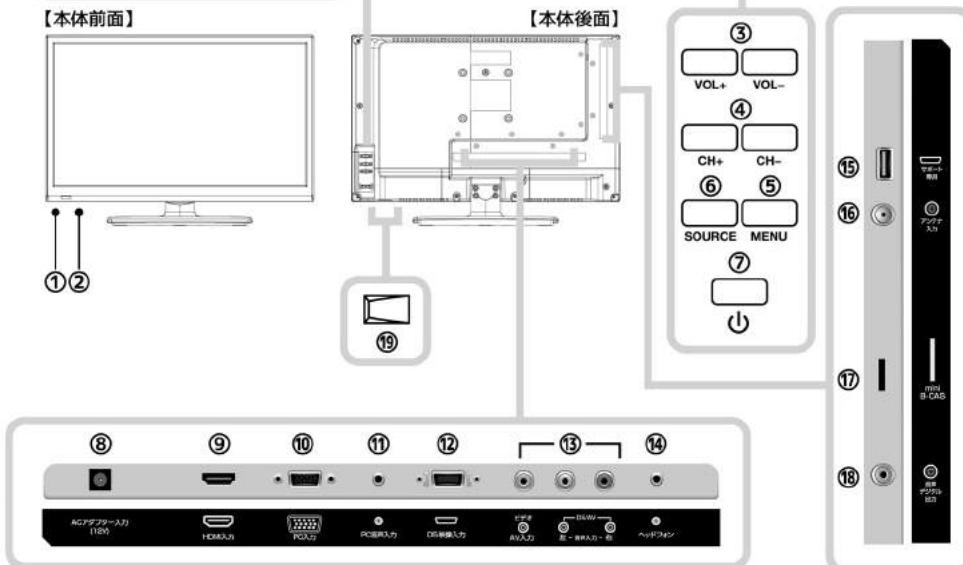
※ネジは付属品です。

※ゆるみのないようにしっかりと取り付けてください。

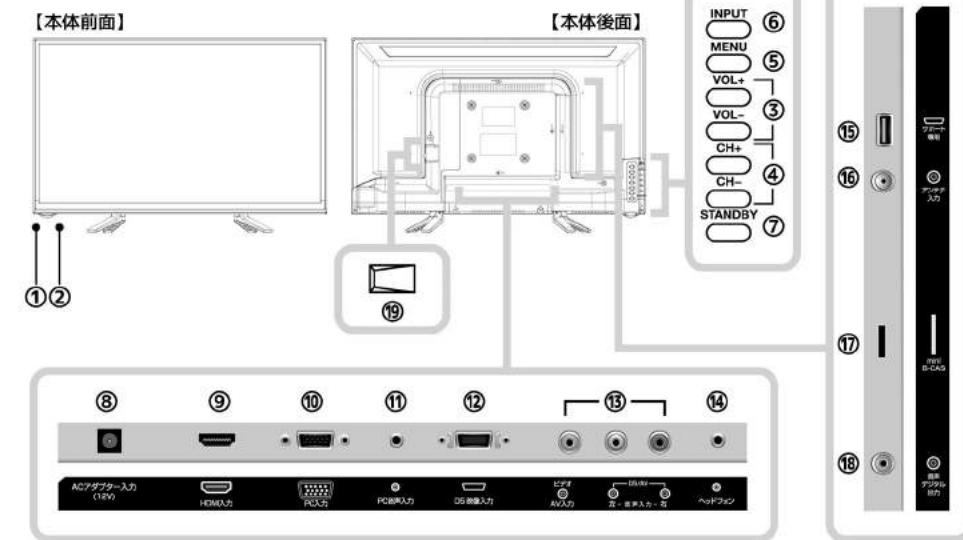
各部の説明

ST-TVNA19 (19V型)

各部の説明



ST-TVNA24 (24V型)



各部の説明

各部の説明

①リモコン受信部

リモコンの信号を受信する部分です。
リモコンはこの部分へ向けて操作してください。
また、受信部近くに遮へい物を置かないようにしてください。

②電源表示ランプ

緑色点灯: 電源がオンのとき
赤色点灯: リモコンで電源をオフにしたとき(スタンバイ状態)

③VOL+(音量+)/VOL-(音量-)

音量の調整や、設定画面の項目の選択や調整に使用します。

④CH+(チャンネル+)/CH- (チャンネル-)

チャンネルの選択に使用します。

⑤MENU(メニューボタン)

設定メニュー画面を表示します。

⑥SOURCE・INPUT(入力切換ボタン)

テレビ・ビデオ・D端子・PC入力・HDMI入力の切換をおこないます。また、設定画面時の項目の決定に使用します。

⑦ ▲・STANDBY (電源ボタン)

電源のオン/オフに使用します。

⑧ACアダプター入力端子

ACアダプター(付属品)を接続します。

⑨HDMI入力端子

HDMIケーブル(市販品)を接続します。

⑩PC入力端子

VGAケーブル(市販品)でパソコンを接続します。

⑪PC音声入力端子

パソコンの音声出力を接続します。

⑫D5映像入力端子

D映像ケーブル(市販品)を接続します。

⑬AV入力端子

AVケーブル(市販品)を接続します。

⑭イヤフォン/ヘッドホン端子

イヤフォン/ヘッドホン(市販品)を接続します。

⑮サポート専用端子

サポートセンターでの修理専用端子です。

⑯アンテナ入力端子(地上デジタル)

アンテナ線(市販品)で壁などのアンテナ端子と接続します。

⑰mini B-CASカード挿入口

mini B-CASカードを挿入します。(☞12ページ)
カードの向きにご注意ください。

⑱音声デジタル出力端子

デジタルAVアンプ等(市販品)を接続します。

⑲主電源スイッチ【| オン】【○オフ】

長期間ご使用にならない場合は、主電源スイッチをオフにしてください。待機電力が0になり節電になります。

*主電源をオフにしているとリモコンの電源ボタンをオンにしても電源はつきません。

リモコンの説明

※リモコンは本体受信部から5メートル以内左右30度内でご使用ください。



リモコンの説明

3桁入力

チャンネル固有の番号を入力して、チャンネルを選択することができます。

音声切換

地上デジタル放送の2カ国語放送や、音声多重放送受信時に音声言語を切り替えます。
※放送によっては音声言語が切り換えできない場合があります。

字幕

受信している放送が字幕放送の場合、字幕を表示します。

入力切換

ボタンを押すごとに、テレビ・ビデオ・D端子・PC入力・HDMIの順で入力切換をおこないます。

設定

設定メニュー画面を表示します。

画面サイズ

画面サイズが切り換わります。※放送によってはサイズ切換ができない場合があります。

戻る

表示されているメニュー画面などを1つ前の画面に戻すことができます。

番組表

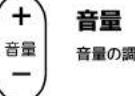
現在放送している番組から、それ以降に放送予定の番組一覧表が表示されます。

番組情報

番組視聴中にボタンを押すと、画面に番組内容が表示されます。

画面表示

現在の受信チャンネル情報を表示します。



音量

音量の調整に使用します。



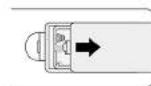
チャンネル

チャンネルの切換に使用します。

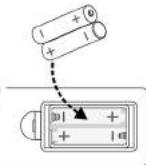
電池の入れ方

※リモコンには単4電池2本が必要です。

- 1.リモコン背面の電池カバーを取り外してください。



- 2.電池の向きに注意して電池を入れ、カバーを元に戻します。



テレビを見るための準備

miniB-CASカードを挿入する

テレビを見るための準備

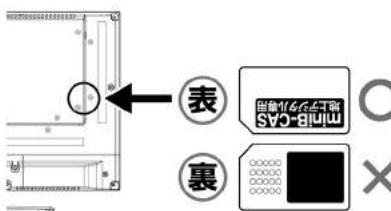
1. mini B-CASカード台紙に記載の文面をよくお読みください。

※パッケージを開封すると、添付されている契約約款に同意したとみなされます。
開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

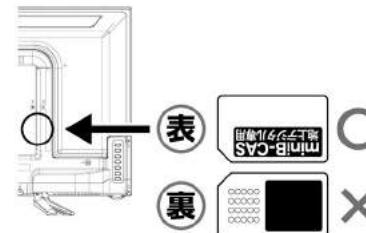
2. 内容に同意の上でmini B-CASカードを台紙からはずします。

3. テレビ本体の電源がオフになっていることを確認し、mini B-CASカードを正しい向きで挿入口にしっかりと奥まで差し込んでください。

ST-TVNA19 (19V型)



ST-TVNA24 (24V型)



※mini B-CASカードを挿入しないとデジタル放送が映りません。

※mini B-CASカードは折り曲げないように挿入してください。

※mini B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因になります。

※ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

miniB-CASカードを抜くとき

テレビ本体の電源をオフにして、mini B-CASカードを一度押してから、ゆっくりと抜いてください。

mini B-CASカードの取り扱いについて

- mini B-CASカードの取り扱いについて詳しくは、カードに貼ってある台紙の説明をご覧ください。
- mini B-CASカードに関するメッセージが画面に表示されたとき以外は、カードを抜き差ししないでください。
- ICチップには触れないでください。
- 分解・加工はしないでください。
- 破損などによりmini B-CASカードの再発行を依頼する場合は費用が必要です。
- 詳しくは、mini B-CASカスタマーセンターにご連絡ください。

mini B-CASカードについてのお問い合わせ先

(株)ビース・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター
TEL: 0570-000-250 (2015年12月現在)

テレビを見るための準備

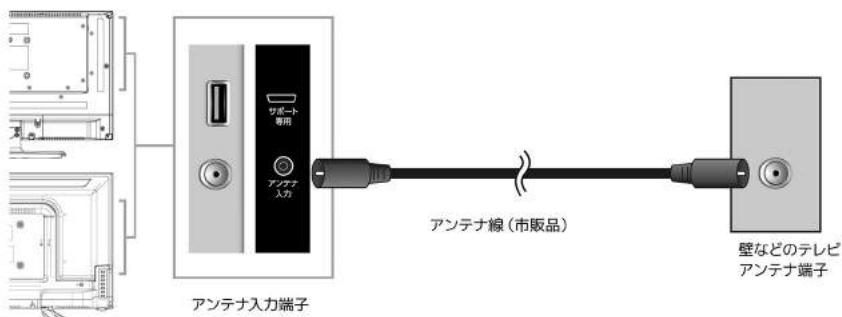
アンテナの接続

テレビを見るための準備

1. アンテナと本機をつなぎます。

アンテナ線で、壁などのアンテナ端子と本製品のアンテナ入力端子を接続します。

ST-TVNA19 (19V型)



ST-TVNA24 (24V型)

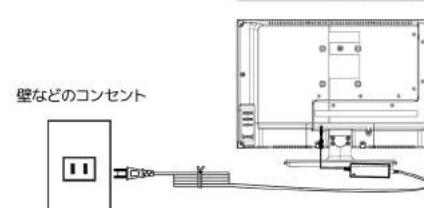
2. 電源コードをコンセントに接続します。

付属のACアダプターをACアダプター入力端子に接続し、コンセントに差し込みます。

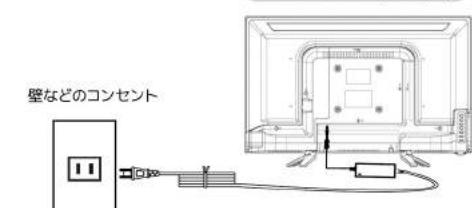
3. 主電源スイッチをオンにすると電源ランプが点灯します。

4. 本体裏面電源ボタン、もしくはリモコンの電源ボタンを使って電源をオンにします。

ST-TVNA19 (19V型)



ST-TVNA24 (24V型)



※アンテナ線は、工具などを使って締め付け過ぎないようにしてください。故障の原因となることがあります。

※本製品にアンテナ線は付属していません。

※図は接続の略図です。実際の接続部とは多少、異なることがあります。

※地上デジタル放送をご覧になるときは、地上デジタル放送の信号が受信されていることをご確認ください。

※リモコンを使用する際は、リモコンの電池がきちんと入っていることを確認してください。

※電源を入れてから画面が映るまでに数十秒かかります。画面が表示されるまで少しお待ちください。

テレビを見るための準備

はじめての設定

はじめて電源を入れた時、自動的に地上デジタルの初期ユーザー設定画面が表示されます。

1.電源をつける

コンセントを差し込み、主電源スイッチをオンにすると電源がスタンバイになり、本体の電源ランプが赤色に点灯します。本体の電源ボタン、またはリモコンの電源ボタンを使って電源をオン（緑色点灯）にします。

2.言語設定

地上デジタルの設定画面が表示されますので、日本語を選択する場合はそのまま決定ボタンを押します。英語を選択する場合は右矢印ボタンを押し、上下矢印ボタンで選択して決定します。

3.接続の確認

アンテナが正しく接続されていること、mini B-CASカードが正しく挿入されていることを確認して決定ボタンを押します。

4.省エネ設定

省エネモードの設定画面が表示されますので、お好みの設定を矢印ボタンで選択し、決定ボタンを押します。省エネモードは、「オフ」⇒「低」⇒「中」⇒「高」の順で設定することができます。

※省エネモードは後で設定メニュー画面から変更することができます。（☞17ページ）

5.受信地域

お住まいの地域の選択画面が表示されますので、矢印ボタンでお住まいの都道府県を選択し、決定ボタンを押します。



テレビを見るための準備

はじめての設定

6.字幕表示設定

字幕放送時に番組の音声などを字幕表示することができます。お好みの表示設定を矢印ボタンで選択し、決定ボタンを押します。表示は、「オフ」⇒「第1言語」⇒「第2言語」の順で設定することができます。



7.チャンネルスキャン

スキャン方法の選択画面が表示されます。矢印ボタンでスキャンの種別を「初期スキャン」、対象周波数を「全周波数」、お住まいの受信地域を選択して決定ボタンを押してください。



8.スキャン設定完了

セットアップの内容が表示されます。矢印ボタンで終了を選択し、決定ボタンを押します。チャンネルスキャンが始まりますので、スキャンが完了するまでしばらくお待ちください。（スキャン完了まで数分かかります。）



9.スキャン完了

スキャンが完了すると受信したチャンネルのテレビ放送画面に切り替わります。



設定を完了しても何も映らないときは…

アンテナや、本機とケーブル類との接続が正しくない可能性があります。以下をご確認のうえ再度設定をお確かめください。

①地上デジタル放送の受信方法はどちらですか？

屋外アンテナの場合

アンテナが地上デジタル対応のUHFアンテナもしくはVHF/UHFの混同アンテナになっているか確認してください。詳しくは電気店またはアンテナ設置業者にご相談ください。

ケーブルテレビの場合

ご契約されているケーブルテレビの伝送方式が「バスループ方式」であるか確認してください。伝送方式が不明な場合は、ご契約されているケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

②地上デジタルの受信レベルは60%以上ですか？（受信レベルの確認方法は☞20ページ）

60%未満の場合

電波が弱いもしくは電波障害の可能性があります。詳しくはお買い上げ店またはお近くの電気店にご相談ください。

60%以下の場合

アンテナ線などケーブル類の接続に間違いがないか確認し、チャンネルの再設定をしてください。

テレビを見る

基本操作

電源をつける

コンセントに本体の電源プラグを差し込み、主電源スイッチをオンにすると電源がスタンバイになり、本体の電源ランプが赤色に点灯します。本体、またはリモコンの電源ボタンを使って電源をオン（緑色点灯）にします。

※電源ボタンを押してから画面が映るまでに十数秒かかります。
画面が表示されるまでお待ちください。

消す

もう一度電源ボタンを押すと画面が消え、スタンバイ状態になります。

チャンネルを変える ①～⑫

①数字ボタンで、見たいチャンネルを直接選択することができます。
※チャンネル表示は約 20 秒で消えます。

②本体のチャンネル+/-ボタンもしくはリモコンのチャンネル+/-ボタンを押すと、チャンネルの番号順にチャンネルを選択することができます。

③3桁入力ボタンを押し、次に数字ボタンで見たいチャンネルの番号を押すと、チャンネルを変えることができます。
もう一度ボタンを押すか、戻るボタンを押すと表示が消えます。
(チャンネルが変わるまで数秒かかります。)

音量を調節する

本体またはリモコンの音量+/-ボタンを押すと、音量を調整することができます。

消音する

消音ボタンを押すと一時的に音が消えます。もう一度ボタンを押すと元の音量に戻ります。

チャンネル情報を表示する

画面表示ボタンを押すと、現在見ているチャンネルの情報を表示することができます。もう一度ボタンを押すか、戻るボタンを押すと表示が消えます。

※チャンネル表示は約 20 秒で消えます。

使用するボタン

白い箇所が使用するボタン



番組情報

番組情報ボタンを押すと、現在見ている番組の情報を表示することができます。もう一度ボタンを押すか、戻るボタンを押すと表示が消えます。矢印ボタン（上下）で番組内容をスクロールすることができます。



※番組情報は表示に多少時間がかかることがあります。

お好みの音質に切り換える

①音声モードボタンを押すと、あらかじめシーンに合わせた設定の中からお好みの音声設定を選んで放送を楽しむことができます。

②音声設定は音声モードボタンを押すごとに以下の5つの順に切り換えることができます。

標準：バランスの取れた音質

映画：映画鑑賞をより楽しむための音質

音楽：コンサート映像など音楽をより楽しむための音質

スポーツ：スポーツ観戦をより楽しむための音質

ユーザー：設定画面より設定項目を個別に調整した音質

※音声設定画面は約3秒後に表示が消えます。

※お買上げ時には「標準」に設定されています。

※音声モードの設定は設定メニュー画面からも行うことができます。（☞23ページ）

お好みの映像に切り換える

①映像モードボタンを押すと、あらかじめシーンに合わせた設定の中からお好みの映像設定を選んで放送を楽しむことができます。

②映像設定は映像モードボタンを押すごとに以下の4つの順に切り換えることができます。

標準：バランスの取れた画質

鮮明：コントラストが強い画質

映画：映画鑑賞をより楽しむための落ち着いた画質

ユーザー：設定画面より設定項目を個別に調整した画質

※映像設定画面は約3秒後に表示が消えます。

※お買上げ時には「標準」に設定されています。

※映像モードの設定は設定メニュー画面からも行うことができます。（☞22ページ）

テレビを見る

応用操作

使用するボタン

白い箇所が使用するボタン



テレビを見る

応用操作

音声を切り替える

①音声多重放送、または二重音声放送受信時、音声切換ボタンを押すと音声言語を切り換えることが出来ます。

②音声言語は矢印ボタン(上下)で「ステレオ」→「左音声」→「右音声」の順に切り換えることができます。

※受信している放送によって音声表示が異なることがあります。
※外付けチューナーやチューナー内蔵のDVDレコーダーなど
を使用して二重音声を聞く場合は、必ずチューナー側の出力
が二重音声で出力されるよう設定してください。
※音声切換画面は約10秒後に表示が消えます。



使用するボタン

白い箇所が使用するボタン



オフタイマーを使う

設定した時間になると自動的に本体の電源をスタンバイ状態にすることが出来ます。

①オフタイマーを押すと、オフタイマーの設定時間が表示されます。オフタイマーを押すごとに設定時間を、「オフ」→「15分」→「30分」→「45分」→「60分」→「75分」→「90分」→「105分」→「120分」の順で切り替えることができます。戻るボタンを押すと元の画面に戻ります。

②オフタイマーを取り消したいときには、オフタイマーを押して、タイマーの時間を「オフ」に設定します。

③オフタイマーの設定時間を変更したいときには、オフタイマーを押して、タイマーの時間を好みの時間に設定します。



※画面表示は約3秒で消えます。

※お買い上げ時には「オフ」に設定されています。

省エネモード設定する

画面の明るさを抑え、消費電力を節約することができます。
省電力ボタンを押すごとに「オフ」→「低」→「中」→「高」の4つの中から省エネ設定を選択することができます。

※省エネ表示は約3秒後に表示が消えます。
※省エネ設定は高くするほど画面が暗くなります。



テレビを見る

応用操作

画面サイズを変更する

白い箇所が使用するボタン

使用するボタン

白い箇所が使用するボタン



フル	HD放送(16:9)を表示するときに使用します。
ズーム	縦横ともに拡大されて表示されます。
ジャストスキャン	4:3映像が16:9映像に拡大して表示されます。 映像は左右に拡大されて表示されます。
4:3	AVおよびPC設定中に表示されます。

※放送や映像によって画面サイズは自動的に調整されることがあります。

※放送や映像によっては画面比の切り替えができないことがあります。

※画面サイズ切換表示は約3秒後に表示が消えます。

字幕を表示する

①字幕放送時に字幕ボタンを押すと番組の音声などを字幕で表示することができます。

②字幕は字幕ボタンを押すごとに、「字幕オフ」→「第1言語」→「第2言語」の順で切り替えることができます。放送波に含まれる字幕データにより、選択できる言語は変わります。

※字幕切替表示は約3秒後に表示が消えます。

※放送によっては設定しても字幕が表示されない場合があります。

※字幕放送に対応している地上デジタル放送の番組でのみ利用することができます。

※映像自体に字幕が表示されている場合は「字幕オフ」に設定しても字幕が表示されます。

※字幕は放送信号や処理の速度によって多少画面との時間のずれが生じることがあります。
故障ではありません。

※字幕の設定は設定メニュー画面からも行うことができます。(☞25ページ)



番組表をつかう

番組表を見る

地上デジタル放送では当日から7日先までの番組表(EPG)を画面で確認することができます。

<注意>画面の表示は実際のものと多少異なる場合があります。お買上げ後はじめて使用するときや、長期間電源ケーブルを抜いていたときなどは、すぐに番組表が表示されない場合があります。番組表の情報をダウンロードするには多少時間がかかることがありますのでご注意ください。

番組表の表示

番組表ボタンを押すと番組表の画面を見ることができます。もう一度番組表ボタンを押すか、戻るボタンを押すと元の画面に戻ります。



*番組表ボタンを押すとその直前まで視聴していた番組が選択された状態の番組表が表示されます。

*番組表は矢印ボタンでスクロールすることによって見えていない部分も見ることができます。

翌日、翌々日の番組表を見る

青ボタンを押すと、翌日の番組表を見ることができます。また、緑ボタンを押すと前日の番組表を見ることができます。赤ボタンを押すと、現在の時刻の番組表に戻ることができます。

番組内容を見る

矢印ボタン（左右）でチャンネル、矢印ボタン（上下）で時間帯を選び、決定ボタンを押すと選択している番組の番組内容を表示することができます。

直前まで視聴していた同じ時間帯の番組を選択して、番組内容を表示した場合、見るを選んで決定ボタンを押すと当該の番組を表示することができます。

戻るボタンを押すと元の画面に戻ります。

使うボタン

白い箇所が使用するボタン



テレビの設定

チャンネル設定

本機は設定メニュー画面から各入力画面毎にテレビの画質や音質を調整したり様々な設定をすることができます。<注意>画面の表示は実際のものと多少異なる場合があります。

1. 設定画面を表示する

設定ボタンを押して設定メニュー画面を表示します。矢印ボタン（左右）を使ってチャンネル設定画面を表示し、矢印ボタン（上下）で各項目に移動します。



2. 選択・調整する

選択した項目で決定ボタンを押すと項目の内容を選択することができます。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。

手動スキャン

ある一定のチャンネルだけ受信強度が悪いときなどに、現在割り当てられているチャンネルの情報を再度取得することができます。放送局にカーソルを合わせて決定ボタンを押すと、チャンネルを設定することができます。「開始」にカーソルを合わせて決定ボタンを押すと手動スキャンが始まります。



<强度>地上デジタル放送の受信状態を確認することができます。

<品質>地上デジタル放送の受信品質を確認することができます。

*受信レベルは60%以上が正常に視聴できる目安となっています。受信レベルが極端に低い場合はアンテナの位置を調整するなど、電波を良好にすることをおすすめいたします。

チャンネルスキャン

受信地域が変わった時などに、チャンネルを再設定することができます。スキャン実行にカーソルを合わせて決定ボタンを押すとチャンネルスキャンが始まります。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。

スキャン種別

初期スキャン：すでに登録しているチャンネルを一旦破棄して、はじめからチャンネルスキャンを行い、地上デジタル放送のチャンネルの再設定を行なうことができます。

再スキャン：すでに登録している地上デジタル放送のチャンネルに情報を更新します。



対象周波数 スキャンを行う周波数帯を設定することができます。

受信地域 お住まいの地域を設定することができます。

*再スキャンを行う場合には、受信地域を変更することはできません。

テレビの設定

チャンネル設定

チャンネル表示/選択

地上デジタル放送時のリモコンのボタンを任意に編集することができます。

①現在登録されているチャンネルが一覧で表示されます。矢印ボタン(上下)でリモコン番号を編集したいチャンネルにカーソルを合わせ、任意の数字ボタンを入力するとボタン番号を編集することができます。



②編集したいチャンネルにカーソルを合わせ、青ボタンを押すと、該当チャンネルのスキップの有無を選択することができます。スキップを設定すると、チャンネル+/-ボタンでチャンネルを切り換えるときに設定したチャンネルをスキップします。

③戻るボタンを押すと、前の画面に戻ります。

使用するボタン

白い箇所が使用するボタン



本機は設定メニュー画面から各入力画面毎にテレビの画質や音質を調整したり様々な設定をすることができます。<注意>画面の表示は実際のものと多少異なる場合があります。

1. 設定画面を表示する

設定ボタンを押して設定メニュー画面を表示します。矢印ボタン(左右)を使って視聴設定画面を表示し、矢印ボタン(上下)で各項目に移動します。



2. 選択・調整する

選択した項目で決定ボタンを押すと項目の内容を選択・調整することができます。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。

映像モード

矢印ボタン(上下)で各項目に移動し、矢印ボタン(左右)を使って項目の内容を調整することができます。決定ボタンを押して項目を決定します。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。



画質モード

あらかじめシーンに合わせた設定の中からお好みの映像設定を選んで放送を楽しむことができます。

標準…バランスの取れた画質

鮮明…コントラストが強い画質

映画…映画鑑賞をより楽しむための落ち着いた画質

ユーザー…設定画面より設定項目を個別に調整した画質で下記を調整することができます。

明るさ 0~100の間で画面の明るさを調整します。

コントラスト 0~100の間で画面のコントラストを調整します。

シャープネス 0~10の間で画面のシャープネスを調整します。

色の濃さ 0~100の間で画面の色の濃さを調整します。

色合い 0~100の間で画面の色合いを調整します。

色温度

画面の色温度を調整します。標準・寒色・暖色の中から選択することができます。

ノイズリダクション

画像のノイズを軽減することができます。オフ/低/中/高の4つの中から選択することができます。

リセット

選択して決定ボタンを押すと、お買上げ時の画質に設定されます。(デフォルト値とは工場出荷時の値です。)

テレビの設定

視聴設定

使用するボタン

白い箇所が使用するボタン



*リモコンの「映像モード」ボタンを押して設定することもできます。(※16ページ)

*お買上げ時は「標準」に設定されています。

*画質モードを選択すると、自動的に「明るさ」「コントラスト」「色合い」「シャープネス」「色の濃さ」などの設定項目も変更されます。

テレビの設定

視聴設定

テレビの設定

音声モード

矢印ボタン(上下)で各項目に移動し、矢印ボタン(左右)を使って項目の内容を調整することができます。決定ボタンを押して項目を決定します。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。

音声モード	
音声モード	標準
低音	弱
高音	強
バランス	0
サラウンド	オフ
自動ボリューム	オフ
リセット	決定

あらかじめシーンに合わせた設定の中からお好みの音声設定を選んで放送を楽しむことができます。

標準…バランスの取れた音質
映画…映画鑑賞をより楽しむための音質
音楽…コンサートの映像など音楽をより楽しむための音質
スポーツ…スポーツ鑑賞をより楽しむための音質
ユーバー…設定画面より設定項目を個別に調整した音質で下記を調整することができます。

低音 0~100の間で低い音の出力を調整します。
高音 0~100の間で高い音の出力を調整します。

音声モード

-50~50の間で左右のスピーカーのバランスを調整します。

バランス

音声の出力方法を変更して、臨場感のある音質で楽しんでいただける機能を設定することができます。
※お買上げ時には「オフ」に設定されています。
※映像によっては音質の変化がわかりにくい場合があります。

サラウンド

状況に合わせて自動的に音量を調整する機能を設定することができます。※お買上げ時には「オフ」に設定されています。

自動ボリューム

選択して決定ボタンを押すと、お買上げ時の音質に設定されます。(デフォルト値とは工場出荷時の値です。)

使用するボタン 白い箇所が使用するボタン



PC接続設定

本機をアナログVGAケーブルでパソコンと接続した際の画面の調整を行うことができます。

※入力切換ボタンを使って入力が「PC入力」になっていることを確認のうえ、調整を行ってください。

※パソコンの電源はオンにし、調整状態をすぐ確認できるようにしてください。



矢印ボタン(上下)で各項目に移動し、矢印ボタン(左右)を使って項目の内容を調整することができます。決定ボタンを押して項目を決定します。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。



自動調整:画面を自動で調整します。

水平位置:画面が中央からずれている場合、パソコン画面の水平位置を調整することができます。

垂直位置:画面が中央からずれている場合、パソコン画面の垂直位置を調整することができます。

フェーズ:画面上に水平に入るノイズを取り除き、シャープな画面にしたいときに調整することができます。

クロック:画面に入る細い縦じまを減らしたいときに調整することができます。また、数値を変えると画面の横幅が変わります。

テレビの設定

視聴設定

テレビの設定

使用するボタン 白い箇所が使用するボタン



テレビの設定

視聴設定

システムロック

誤作動防止のためにテレビ本体のボタンをロックすることができます。

1. パスワードを入力する

パスワードはお買上げ時には「0000」に設定されています。



2. 選択・調整する

矢印ボタン(上下)で各項目に移動し、矢印ボタン(左右)を使って項目の内容を調整することができます。決定ボタンを押して項目を決定します。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。

システムロック：チャンネル設定・工場初期化がパスワードで保護される機能です。

キーロック：テレビ本体の電源以外のキーパッドをロックする機能です。
(システムロックを「オン」にした場合設定することができます。)

※お買上げ時には「オフ」に設定されています。

字幕表示設定

字幕放送時に番組の音声などを字幕で表示することができます。

オフ：表示オフ

第1言語：第1言語での字幕表示

第2言語：第2言語での字幕表示



※放送によっては設定しても字幕が表示されない場合があります。※字幕放送に対応している地上デジタル放送の番組でのみ利用することができます。※映像自体に字幕が表示されている場合は「表示しない」に設定しても字幕が表示されます。※字幕は放送信号や処理の速度によって多少画面との時間のずれが生じることがあります。故障ではありません。※リモコンの「字幕」ボタンを押して設定することもできます。(☞18ページ)

文字スーパー表示設定

文字スーパーの表示を設定します。
※お買上げ時には「オフ」に設定されています。

オフ：表示オフ

第1言語：第1言語での字幕表示

第2言語：第2言語での字幕表示



テレビの設定

機器設定

使用するボタン

白い箇所が使用するボタン



本機は設定メニュー画面から各入力画面毎にテレビの画質や音質を調整したり様々な設定をすることができます。<注意>画面の表示は実際のものと多少異なる場合があります。

1. 設定画面を表示する

設定ボタンを押して設定メニュー画面を表示します。矢印ボタン(左右)を使って機器設定画面を表示し、矢印ボタン(上下)で各項目に移動します。

2. 選択・調整する

項目で決定ボタンを押す項目の内容を選択することができます。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。



言語設定

メニュー設定画面や設定項目の表示言語を変更することができます。日本語と英語から選択することができます。矢印ボタン(上下)を使って項目を選択し、決定ボタンを押します。

※お買上げ時には「日本語」に設定されています。



テレビの設定

機器設定

OSDタイマー設定

設定画面の表示時間を設定することができます。

矢印ボタン（左右）を押すと、設定時間が表示されますので、矢印ボタン（上下）でお好みの時間を選択し決定ボタンを押します。

表示時間は「5秒」「10秒」「15秒」「20秒」「25秒」「30秒」「60秒」「常時オン」の中から設定することができます。戻るボタンを押すと元の画面に戻ります。

※お買上げ時には「10秒」に設定されています。

無操作時オフタイマー設定:一定時間以上操作がない場合に自動的に電源をオフにする機能を設定することができます。

矢印ボタン（左右）を押すと設定時間が表示されますので矢印ボタンで（上下）お好みの時間を選択し決定ボタンを押します。

設定時間は「オフ」「1時間」「2時間」「4時間」の中から設定することができます。戻るボタンを押すと元の画面に戻ります。

※お買上げ時には「オフ」に設定されています。

無信号時オフタイマー設定:一定時間以上信号がない場合に自動的に電源をオフにする機能を設定することができます。

矢印ボタン（左右）を押すと設定時間が表示されますので矢印ボタンで（上下）お好みの時間を選択し決定ボタンを押します。

設定時間は「オフ」「15分」「30分」「45分」の中から設定することができます。戻るボタンを押すと元の画面に戻ります。

※お買上げ時には「オフ」に設定されています。



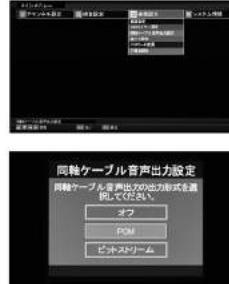
使用するボタン 白い箇所が使用するボタン



同軸ケーブル音声出力設定

接続する出力器に応じて、同軸ケーブル音声出力の形式を選ぶことができます。

「オフ」「PCM」「ビットストリーム」の中から選択することができます。矢印ボタン（上下）を使ってお好みの形式を選択し、決定ボタンを押します。ビットストリームを選択すると地デジ音声はAAC形式で出力されます。戻るボタンを押すと元の画面に戻ります。



使用するボタン 白い箇所が使用するボタン



省エネ設定

画面の明るさを抑え、消費電力を節約することができます。

「オフ」「低」「中」「高」の4つの中から選択することができます。矢印ボタン（上下）を使ってお好みのモードを選択し、決定ボタンを押します。戻るボタンを押すと元の画面に戻ります。

※リモコンの省電力ボタンでも設定することができます。（☞17ページ）



テレビの設定

機器設定

パスワード変更

任意のパスワードを設定することができます。



1.古いパスワードを入力する

(暗証番号はお買上げ後には「0000」に設定されています。)

矢印ボタン（上下）でパスワード変更を選択し決定ボタンを押すと、パスワードの入力画面が表示されますので、数字ボタンを使ってパスワードを入力し、決定ボタンを押します。



2.登録する

新しいパスワードを数字ボタンを使って入力します。4行の数字を入力すると再入力画面にカーソルが移動しますので、ここでも再度同じ数字を確認入力し、間違いがなければ決定ボタンを押します。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。



3.設定完了

これで設定は完了です。

使用するボタン

白い箇所が使用するボタン



工場初期化

本機をお買上げ時の状態に初期化することができます。

1.パスワードを入力する

矢印ボタン（上下）で設定初期化を選択し決定ボタンを押します。パスワードを設定している場合パスワードの入力画面が表示されますので、数字ボタンでパスワードを入力し、決定ボタンを押します。



2.選択する

初期化実行の確認画面が表示されますので、初期化する場合は「はい」を、やめる場合は「いいえ」を選んで決定ボタンを押します。



戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。「はい」を選んで決定ボタンを押すと、初期化が開始されます。



動作終了まで本機の操作は行わないでください。

※初期化を行うと、チャンネル設定をはじめとするすべての設定が初期の値にもどります。

※初期化実行後は自動的に本機が再起動されます。

テレビの設定

機器設定

使用するボタン

白い箇所が使用するボタン



テレビの設定

システム情報

本機は設定メニュー画面から各入力画面毎にテレビの画質や音質を調整したり様々な設定をすることができます。

1. 設定画面を表示する

設定ボタンを押して設定メニュー画面を表示します。矢印ボタン(左右)を使ってシステム情報画面を表示し、矢印ボタン(上下)で各項目に移動します。



2. 選択・調整する

選択した項目で決定ボタンを押すと、項目の内容を選択することができます。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。

B-CASカード情報

決定ボタンを押すと、B-CASカードの情報を表示することができます。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。



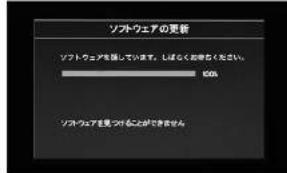
システム情報

本機のソフトウェアバージョン、ボード名、パネル名、ビルド時間を確認することができます。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。



ソフトウェアの更新

本機のソフトウェアの更新を確認するときに使用します。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。



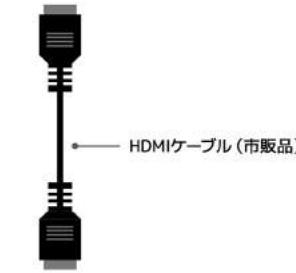
使用するボタン

白い箇所が使用するボタン

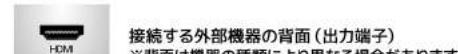


<接続する前に>

本機に接続する機器の取り扱い説明書も併せてよくお読みください。ケーブルを接続するときは安全の為、本機、外部機器の電源コードを抜いて作業してください。接続するプラグは各機器にしっかりと差し込んでください。



HDMIケーブル(市販品)



接続する外部機器の背面(出力端子)

※背面は機器の種類により異なる場合があります。
※図は接続の略図です。図は実際の接続部とは多少異なることがあります。

1. 図のようにHDMIケーブル(市販品)を本機と外部機器に接続してください。

2. HDMIケーブルの接続が完了したら本機とACアダプターを接続し、プラグをコンセントに接続してください。

3. 本機の電源を入れ、入力切換ボタンを押して入力をHDMIに切り換えると、接続機器に出力を切り換えることができます。リモコンのHDMIボタンでダイレクトに切り替えることもできます。(☞9ページ)

<画面切換時の注意>

画面を切り換える時、信号に合わせて本製品内部で画面調整を行う為、画面が一瞬ちらつくことがありますが故障ではありません。また、切り換え時に少し時間がかかりますが、故障ではありません。

外部機器との接続

HDMI対応機器を接続する

使用するボタン

白い箇所が使用するボタン

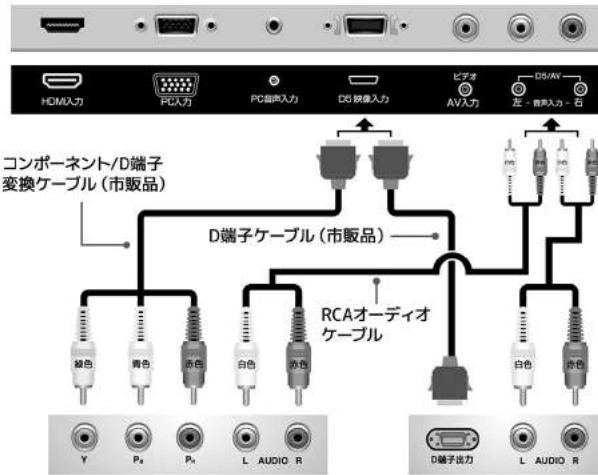


外部機器との接続

D5映像端子を使って機器を接続する

<接続する前に>

本機に接続する機器の取り扱い説明書も併せてよくお読みください。
ケーブルを接続するときは安全の為、本機、外部機器の電源コードを抜いて
作業してください。接続するプラグは各機器にしっかりと差し込んでください。



<画面切換時の注意>

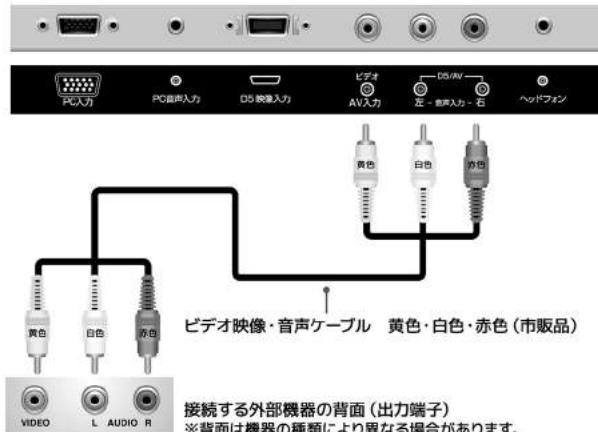
画面を切り換える時、信号に合わせて本製品内部で画面調整を行う為、画面が一瞬ちらつくことがあります。また、切り換え時に少し時間がかかりますが、故障ではありません。

外部機器との接続

AV映像端子を使って機器を接続する

<接続する前に>

本機に接続する機器の取り扱い説明書も併せてよくお読みください。
ケーブルを接続するときは安全の為、本機、外部機器の電源コードを抜いて
作業してください。接続するプラグは各機器にしっかりと差し込んでください。



1. 図のようにビデオ映像・音声ケーブル（市販品）を黄・白・赤の各端子の色に合わせて外部機器と本機に接続してください。

※映像端子と音声端子を逆に接続すると、音声も映像も出力できません。それぞれの端子が正しく接続されているか必ずご確認ください。

※接続する機器の音声出力端子がひとつしかない場合は、白の端子だけを接続してください。この場合、音声は片方のスピーカーからのみ出力されます。

2. ビデオ映像・音声ケーブルの接続が完了したら、
本機の電源プラグをコンセントに接続してください。

3. 本機の電源を入れ、入力切換ボタンを押して入力をビデオに切り換えると、接続機器に出力を切り換えることができます。AVボタンを押してダイレクトに切り換えることもできます。（☞9ページ）

4. 外部機器の電源を入れて再生を開始してください。

※ノイズが入る場合がありますので、外部機器と本製品との間には十分な距離をおいてください。

<画面切換時の注意>

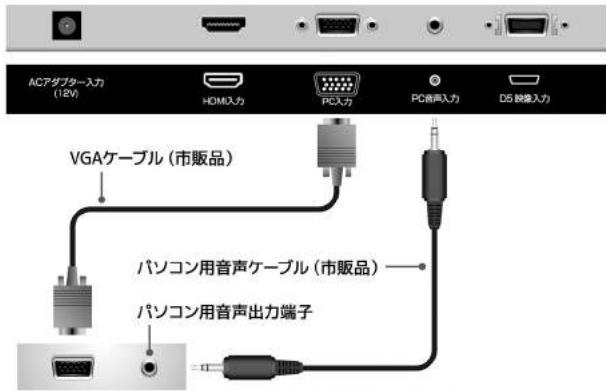
画面を切り換える時、信号に合わせて本製品内部で画面調整を行う為、画面が一瞬ちらつくことがあります。また、切り換え時に少し時間がかかりますが、故障ではありません。

外部機器との接続

パソコンを接続する

<接続する前に>

本機に接続する機器の取り扱い説明書も併せてよくお読みください。
ケーブルを接続するときは安全の為、本機、外部機器の電源コードを抜いて
作業してください。接続するプラグは各機器にしっかりと差し込んでください。



パソコン背面端子 ※パソコンの説明書を見て接続してください。

※図は接続の略図です。図は実際の接続部とは多少異なることがあります。

※接続する機器の映像出力端子の種類によって接続方法が異なります。

1.図のようにVGAケーブル（市販品）とパソコン用音声ケーブル（市販品）の各端子を本機とパソコンに接続してください。

2.各ケーブルの接続が完了したら本機の電源プラグを接続し、プラグをコンセントに接続してください。

3.本機の電源を入れ、入力切換ボタンを押して入力画面をPC入力に切り換えると、パソコンに出力を切り換えることができます。リモコンのPCボタンを押してダイレクトに切り替えることもできます。（☞9ページ）

4.パソコンの電源を入れてください。

※パソコン側の設定についてはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

※音量の調整はパソコン側でも行ってください。

※パソコンと接続するときは機器のグラフィックボードが持つ解像度をご確認ください。

※ノイズが入る場合がありますので、パソコンと本製品との間には十分な距離をおいてください。

使うボタン 白い箇所が使用するボタン



外部機器との接続

パソコンを接続する

パソコンと接続するときの注意事項

パソコンとの接続に関して下記の点に気をつけてください。

※パソコン側の取扱説明書も併せてご覧ください。

解像度1024×768以外の信号を入力した場合には、文字がにじんだり図形が歪んだりすることがあります。

パソコン対応解像度

解像度	リフレッシュレート
1280×720	60Hz
1920×1080	60Hz

上記に記載した入力信号についても対応しない場合があります。

一部メーカーのグラフィックボードでは対応できないことがありますのでご了承ください。

ドット欠けにより画面上に赤や緑、青の点が見える場合がありますが、これによりモニターの機能が低下することはありません。

画面を指などで押さないでください。スクリーン上にゆがみが生じる場合があります。

パソコン画面を本機で表示させる場合、何らかのメッセージが表示されることがあります。メッセージはお使いのパソコンの種類により異なりますので、詳しくはパソコン側の設定をお確かめください。

外部機器との接続

スピーカーやイヤフォン、ヘッドホンを接続する

<接続する前に>

本機に接続する機器の取り扱い説明書も併せてよくお読みください。
接続するプラグは各機器にしっかりと差し込んでください。



※図は接続の略図です。図は実際の接続部とは多少異なることがあります。
※接続する機器の映像出力端子の種類によって接続方法が異なります。

イヤフォン/ヘッドホンの場合

1. 図のようにイヤフォン/ヘッドホン(市販品)の端子を本機のヘッドホン端子と接続してください。

※ヘッドホン端子の抜き差しは音量を小さくしてから行ってください。

スピーカーの場合

1. スピーカー(市販品)の端子を本機のヘッドホン端子と接続してください。※ヘッドホン端子の抜き差しは音量を小さくしてから行ってください。

2. スピーカーから本機の音声を出力することができます。

※ノイズが入る場合がありますので、外部機器と本製品との間は離してください。
※スピーカーの抜き差しは音量を小さくしてから行ってください。

故障かも・・・と思ったら

	考えられる原因	対処法	参照ページ
電源が入らない	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。	P.12
	主電源スイッチがオフになっている。	主電源スイッチをオンにしてからリモコンの電源ボタンをオンにしてください。	P.12
電源が入っているが画面に何も映らない	異なる外部入力モードになっている。	入力切換ボタンを押して入力モードを確認してください。	P.10
	B-CASカードが正しく挿入されていない。	B-CASカードが正しく挿入されているか確認してください。	P.11
	チャンネルスキャンが正しく行われていない。	設定メニュー画面からチャンネル設定の「チャンネルスキャン」を行ってください。	P.20
電源が入っているのに操作ができない	リセットが必要となっている。	設定ボタンを押して、設定メニュー画面から「映像モード」の「リセット」を行ってください。	P.22
	電源電圧の急激な変化等で正常な動作をしていない。	電源コードをコンセントから抜き、1分ほど待ってから改めてコンセントに差し込んで電源を入れてください。	P.12
突然電源が切れる	オフタイマーが動作している。	オフタイマーをオフにしてください。	P.17
地上デジタル放送が映らない	B-CASカードが正しく挿入されていない。	B-CASカードが正しく挿入されているか確認してください。	P.11
	アンテナの向き・角度がずれている。	UHFアンテナの角度を調整してアンテナレベルが60以上になるようにしてください。アンテナの調整は専門業者にお問合せください。	P.20
	チャンネルスキャンが正しく行われていない。	設定メニュー画面からチャンネル設定の「チャンネルスキャン」を行ってください。	P.20
	ケーブルテレビの伝送方式がパッスルーではない。	ケーブルテレビ会社に伝送方式を確認してください。	—
特定のチャンネルが映らない	アンテナの向き・角度がずれている。	UHFアンテナの角度を調整してアンテナレベルが60以上になるようにしてください。アンテナの調整は専門業者にお問合せください。常に受信状態のよくないチャンネルは、市販のブースター(増幅器)を設置することで正常に受信できる場合があります。お近くの電気店にご相談ください。	P.20
地上デジタル放送の映像が乱れる	アンテナの向き・角度がずれている。	UHFアンテナの角度を調整してアンテナレベルが60以上になるようにしてください。アンテナの調整は専門業者にお問合せください。	P.20
	悪天候などにより受信感度が落ちている。	天候の影響により、映像が乱れことがあります。天候が回復するまでお待ちください。	—
	アンテナ線の接続がゆるい、またはプラグ内の芯線が折れたり曲がったりしている。	アンテナ線の接続を確認してください。	P.12
音声は出るが映像が出ない	「コントラスト」「明るさ」の調整が悪い。	設定メニューから視聴設定の調整をしてください。	P.22
	映像入力端子が正しく接続されていない。	外部入力機器を接続している場合は、映像入力端子が正しく接続されているか確認してください。	P.32~36
音声が出ない	音量調整が最小になっている。	音量ボタンを押して音量を調整してください。	P.15
	消音状態になっている。	消音ボタンを押して消音を解除してください。	P.15
	音声ケーブルが接続されていない。	外部入力機器を接続している場合は、映像入力端子が正しく接続されているか確認してください。	P.32~36

故障かも・・・と思ったら

	考えられる原因	対処法	参照ページ
画面の映りが悪い	アンテナの向き・角度がずれている。	UHFアンテナの角度を調整してアンテナレベルが60以上になるようにしてください。アンテナの調整は専門業者にお問合せください。	P.20
	画面の視野角から外れている。	視野角(上下170度/左右160度)の範囲外から見ると、映像が見にくいう場合があります。	—
	他のテレビやラジオ、ゲーム機、パソコン、オーディオ、ビデオなどから妨害を受けている。	妨害を受けているものから離してご使用ください。	—
	悪天候などにより受信感度が落ちている。	天候の影響により、映像が乱れことがあります。天候が変わるものまでお待ちください。	—
画面の色があかしい	「映像モード」の調整が悪い。	設定メニューから「映像モード」の調整をしてください。	P.22
画面が暗い	「明るさ」の調整悪い。	設定メニューから「明るさ」の調整をしてください。	P.22
リモコンが動作しない	電池の極性が正しく入っていない。	電池の+-を確認し、正しい向きでリモコンに入れてください。	P.10
	電池が消耗している。	2本とも新しい電池に入れ替えて再度確認してください。	—
	リモコン受信部近くに障害物がある。	受信部の前から障害物を避け、本機の受光範囲内(左右30度まで)で使用ください。	—
	リモコン受信部に蛍光灯の光など強い照明が当たっている。	受信部を強い光から離してください。	—
番組表に何も表示されない	番組表の更新が行われていない。	一定時間ひとつのチャンネルを見ることで、そのチャンネルの番組表を取得することができます。	—
選局できない番号ボタンがある	チャンネルが割り当てられていない番号を選局している。	チャンネル表示画面からチャンネルがその番号に割り当てられているか確認してください。	P.21
	チャンネルの切り換えに時間がかかる。	受信信号を処理する時間上、チャンネルの切り換えに時間がかかる場合があります。	—

故障かも・・・と思ったら

アフターサービス

修理を依頼される前にP38~39ページの「故障かも・・・と思ったら」をよくお読みいただき、症状を確認してください。確認しても症状が改善されない場合は、お買上げ店または弊社サポートセンターにご相談ください。

保証書を必ずご確認ください

別途添付しております保証書については、必ず「お買上げ日」と「販売店名」の記入があることを確かめてからお買上げ店よりお受け取りください。
また、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はご購入日から1年間です。
※本機を分解すると、保証が無効になります。

修理をご依頼される場合

修理を依頼される前にP38~39ページの「故障かも・・・と思ったら」をよくお読みいただき、症状を確認してください。
それでも症状が改善されない場合は、まず電源プラグを抜いてお買上げ店または弊社サポートセンターにご連絡ください。

※保証期間中は保証書の規定に従って、修理させていただきます。

※保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる場合、ご希望により有償修理させていただきます。

修理をご依頼されるときにご準備いただきたい内容

- お客様の氏名/住所/電話番号
- 製品名/型番/お買上げ日/お買上げ店
- 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)

本製品に関するお問合せおよび修理に関するお問合せ

株式会社STAYERホールディングス

☎ 0120-810-946 ☎ 03-5315-4565 (平日 10:00~12:00 / 13:00~17:00)
※固定電話からおかけください。

[HP] <http://www.stayer.co.jp> [Eメール] support@stayer.co.jp

〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番地2 TRビル6F

アフターサービスとお問合せ

製品仕様

メモ

品名	19V型 地上波デジタル液晶テレビ	24V型 地上波デジタル液晶テレビ
型番	ST-TVNA19	ST-TVNA24
テレビチューナー	地上波デジタル放送 CATVバススルー対応 電子番組表対応 データ放送非対応	
パネルサイズ	18.5inch 19V型	23.5inch 24V型
解像度	1366×768	1920×1080
輝度	200cd/m ² (Max)	
コントラスト比	1000:1	3000:1
応答速度	8ms	
アスペクト比	16:9	
視野角(標準値)	水平170 垂直160	水平176 垂直176
スピーカー出力	3W×2(8Ω)	
入力端子	電源端子、UHFアンテナ入力端子(地上デジタル放送)、AV入力端子(RCA)×3、D5映像端子、HDMI端子(Ver 1.3標準)、PC端子(D-sub 15pin)、PCオーディオ端子、サービス専用端子	
出力端子	φ3.5mmステレオヘッドホンジャック、デジタルオーディオ出力端子(同軸)	
定格電圧	DC12V	
消費電力	18W	28W
年間消費電力	57 kWh/年	73 kWh/年
区分名	DI	DC
使用環境	温度:0~40°C(結露なきこと)/湿度:35~80%(結露なきこと)	
本体寸法	約440×165×312mm	約552×151×366mm
本体重量	約2.5kg	約2.4kg
付属品	リモコン×1、リモコン用単四形乾電池×2、mini B-CASカード×1、ACアダプター、取扱説明書×1、保証書×1、スタンド取付用(19V型ネジ×8)(24V型ネジ×4)	